

令和2年6月25日 00488号

編集者:佐藤 寿春

北見市幸町8丁目4-4(佐藤整骨院内)

NPO 法人北見市武道振興協会事務局発行

直通:090-5986-0839

代表:0157-22-2212 Fax:0157-23-0581

北見武道通信

URL <http://www.kitamibudokan.org/>

satou.toshiharu@navy.plala.or.jp

ニュースレター【事務局情報】 武道普及振興に功績のあった4名に「功績彰」が授与されました！



6月20日(土) 武道功績者表彰が行われました。「功績彰」を受けたのは、稲田正範氏(武道振興協議会推薦) 青山裕氏(北見地方剣道連盟推薦) 故 坂東招造氏(北見居合道連盟推薦) 坂井清治氏(北見市弓道会推薦) で、「永年にわたり北見市の武道振興発展に多大な貢献をされました」として、北見市武道振興協議会(武藤弘司会長)が功績彰を授与したものです。(佐藤)

めずらしい訪問客② 6月11日(木) 夜に弓道場に迷い込んだ珍客は、「ヒラタクワガタ」のようです。「ヒラタ」とは、平べったい体型から名付けられたようです。北海道では、「ノコギリクワガタ」が多かったのか、昔はよく見た記憶があります。流線型の角に見えたのは大顎らしく、のこぎり状になっているのが特徴で、大顎はオスのしるしです。弓道場に迷い込んだ「クワガタ」は、大顎が比較的シンプルで、のこぎり状にはなっていません。いずれにしても短い夏に繁殖期を迎えるとか、ジャケットにしがみ付いて離れ



ようとしませんが、武道館に寄り道している時間はないはず、柔らかくそっと引き離し、武道館前にある、太い桜の木に戻してあげることにしました。(佐藤)

武道振興協会事務所の花シリーズ 「ゆきの下」

「ゆきの下」ヒマラヤユキノシタのミニの種類になります。春早く花茎を長くのばし、花を咲かせています。葉は10センチ、丈が20センチ。花だけは30センチあり濃いピンクの美しい花を咲かせます。(渋谷)

連載 嘉納治五郎師範の教え 柔道の教育的価値「柔道を教育に役立てることについて」②

柔術と呼ばれます武術がありました。攻撃の方法は、主に相手を投げたり、打ったり、絞めたり、押えたりなどで、また相手の腕や脚の逆を取るとか捻って痛めつけたり、骨折させたりするやり方でありました。刀剣や短刀の使い方を教えることもありました。この様な攻撃法に対し、防御法もまたありました。この様な原始的な武術は、私共の神話時代にもありましたが、しかし武芸として系統だった指導はほんの350年位前から始まったに過ぎません。私は青年時代、柔術を当時高名な3人の先生(注3)から学びました。柔術の修行から私は大きな恩恵を受け、柔術をより真剣に深めて行くことを決心し、1882年、私自身で道場を開設しその道場に講道館と名付けました。…つづく (講道館ネット配信より)